

平成23年1月17日

三次市長 村井政也様

三次市行財政改革推進審議委員会
会長 野原建一



三次市行財政改革大綱及び後期推進計画検証(案)について(提言)

三次市行財政改革推進審議委員会として、三次市行財政改革大綱及び後期推進計画検証(案)に関して提言いたします。

この提言書は、平成22年12月7日に開催した、三次市行財政改革推進審議委員会において出された意見をまとめたものです。

直面する人口減や税収減という厳しい社会情勢の中、行政組織をスリム化し、今後、さらなる徹底した行財政改革を進めていく必要があります。

重点項目の一つに、「徹底した情報公開と積極的な情報提供」が掲げられていますが、市民の行政への関心度が高まっているとは思えません。今後、行政は積極的に行政運営に市民が関心を持つように啓発していく必要があります。それが「三次市まち・ゆめ基本条例」にむすびつく「協働」へと発展します。

職員の人材育成については研修等を強化し、職員全体の質的スキルアップを図る必要があります。

民間委託(アウトソーシング)や指定管理については、経営効果等の市民満足度の視点からその成果を検証することが必要です。

地域コミュニティの育成のため、各支所が地域住民に果たすべき役割・機能について検討する必要があると考えます。

次期行財政改革においても、監査機能の強化は重点項目の一つと考えます。

次期行財政改革においては、数年後に控えた中国横断自動車道尾道松江線の開通を見据えた中で、通過点にならない三次市の入り込み観光客や交流人口を増やすための施策が必要であると考えます。

【三次市行財政改革推進審議委員会】

会長	野原建一	委員	當天賢二
副会長	沖田光治	委員	岡崎羊子
委員	山田知子	委員	今澤稔子
委員	堀江斎	委員	元吉吉樹
委員	鷲尾操		(順不同)